

質問回答書

工事名：室蘭工業大学教育・研究3号館N412室等空調設備新設その他工事

室蘭工業大学施設課				
課長	副課長	副課長	係長	担当者
				

工事名：室蘭工業大学教育・研究3号館N412室等空調設備新設その他工事

質 問 回 答 書

令和6年11月7日

質問番号	図面No.	質 問 事 項	回 答 事 項
1	M-24	空調機器表（改修）において、ACP-12機器能力は冷房10.0kW暖房11.2kWとなりますが、参考数量表では冷房7.1kW暖房8.0kWになっております。どちらが正しいかご教示願います。	空調機器表（改修）が正しいです。
2	M-05等	注記の中で樹脂製化粧カバーは指定色とありますが、メーカー標準色以外の焼付特別塗装色で考慮すべきなのかご教授願います。	メーカー標準色でよろしいです。
3	M-05	更新対象外のACP-N1系統の冷媒配管⑤が太線で表示されておりますが、更新改修の意味合いでしょうか？	工事対象外です。
4	M-06	X7通りのドレン配管及び冷媒配管貫通部について、ドレン配管は耐震配管になっておりますが、冷媒配管はそうになっておりませんが、考慮すべきかご教授願います。	X7通りを通る機器番号ACP-N1系統の配管については、機器を含め、冷媒管、ドレン管、コア抜き等は工事対象外となります。
5	M-11	室外機の固定方法について、振れ止め鋼材を固定する躯体から離れているため室外機廻り参考図に図示されているような固定方法が取れないと思われませんが、どのような方法で振れ止め固定するかご教示願います。	平面図の室外機配置では、X方向は室外機廻り参考図のように振れ止めを取ることができますが、Y方向については躯体からの振れ止めが取れませんので、室外機架台同士をY方向に鋼材で接続することで、Y方向の転倒防止と考えます。

質問番号	図面No.	質問事項	回答事項
6	M-07 M-09 M-10	注記に記載されている「ドレン配管の防火区画貫通部は貫通部から両面1mを耐火二層管とする」において、現物として30A以下のサイズは耐火二層管がありません。代用として、30A以下のサイズは配管用炭素鋼管（白）を代用してもよろしいか、ご教示願います。	耐火二層管の呼び径25、30を取り扱っているメーカーがあります。
7	参考数量表	N棟において、冷媒封入作業に関する項目が含まれておりません。冷媒封入作業も本工事に含まれますでしょうか。含まれる場合は追加封入量もご教示願います。	冷媒封入作業は本工事となります。室内外機間の配管長から冷媒の追加封入作業はありません。
8	参考数量表	W棟において、冷媒封入作業に関する項目が含まれておりません。冷媒封入作業も本工事に含まれますでしょうか。含まれる場合は追加封入量もご教示願います。また、冷媒回収量もご教示願います。	冷媒封入作業は本工事となります。室内外機間の配管長から冷媒の追加封入作業はありません。冷媒回収量は25.5kgとなります。
9	参考数量表	X棟において、冷媒封入作業に関する項目が含まれておりません。冷媒封入作業も本工事に含まれますでしょうか。含まれる場合は追加封入量もご教示願います。また、冷媒回収量もご教示願います。	冷媒封入作業は本工事となります。室内外機間の配管長から冷媒の追加封入作業はありません。冷媒回収量は2.2kgとなります。